

クラスのヒーロー図鑑（第7時）

（ ）組 なまえ_____

領域・形態・時間	聞くこと・話すこと [やり取り] 1人1枚→クラスで1枚 第7時15分
ねらい	紹介大会②で聞いた「よさのことば」を集めて、クラスのヒーロー図鑑をつくる。集めるのは人の名前ではなく、その人のよさを言い表すことば。

やり方 この流れでやってみよう

- 1 Listen and write. Good at ...? Kind?
紹介を聞きながら、その人の「よさのことば」をわくに書く（英語のまま・日本語のメモでもOK）
- 2 Which word do you want? Put a star.
集めたことばの中から「自分ももっていたい」ことばに☆を1つ
- 3 Write your star word in English.
☆のことばを、下の1行に英語で書く
- 4 One word from each group. Put it on the board.
班で1つことばをえらんで黒板にはる（同じことばが重なってもOK）
- 5 This is our hero book!
黒板にならんだことばを書きうつして、クラスの図鑑を仕上げる

あつめよう 紹介を聞いて、その人の「よさのことば」を書こう（名前は書かなくていい）

何人目	得意なこと (is good at ~)	人がら (is ~)
1人目		
2人目		
3人目		

聞こえなかったら One more time, please. と言ってよい。1つのわくに2つ書いてもよい。だれのヒーローかは書かない——書くのは「よさのことば」だけ。

☆ もっていたい ことば 集めた中から1つえらんで、英語で書こう

☆ えらんだことば	I want to be _____.
なぜ そのことば？ 日本語でOK	

（れい） I want to be kind./I want to be brave. Unit 3 でつかった I want to be ... のあとに、えらんだことばを入れるだけ。友だちと同じことばでもいい。

クラスのヒーロー図鑑 黒板にはられた班のことばを書きうつそう

班	黒板にはったことば	班	黒板にはったことば
1		5	
2		6	
3		7	
4		8	

いちばん多かったことばは？ → _____ それがこのクラスの図鑑の見出しになる。

ルール

- ①集めるのは「よさのことば」。だれのヒーローがすごいかは決めない・くらべない ②名前は書かない（「〇〇さんのおばあさん」も書かない） ③わくの中は日本語のメモでよい（英語は☆の1行だけ） ④☆は自分がもっていたいことば。友だちと同じでもよい

☆レベルアップ！

☆のことばを使って、図鑑の表紙のことばを英語で考える（Our class is kind! のように）。書けたら黒板の図鑑の上に貼る。

クラスのヒーロー図鑑（第7時）〔先生用メモ〕

児童に配るのは、この前のページまでです。このページから先は先生の手元に置いてください。

先生へ（運用のコツ・中間指導）

- ・拡大した1枚を黒板に貼り、先生が「得意なこと」のわくに1つ書いて見せてから配る。「どこに書くの」で止まる子がゼロになる
- ・◎集めるのは「ことば」であって「人」ではない。名前を書かない歯止めは紙の側に置いてある——家の人のが一覧になって黒板に並ぶのを避けるため（この単元の鉄則）
- ・黒板にならんだことばは先生が声に出して読む。kind が7枚あったら「このクラスは kind が好きなんだね」と返す——それがそのまま図鑑の見出しになる
- ・◎この紙は評価に使わない。第8時の下ごしらえ——☆の1行が書けていれば、Why? に答えることばを1つ持ってテストに行ける